

高等部の教育

高等部の指導の形態は「日常生活の指導」「生活単元学習」「作業学習」「国語」「数学」「音楽」「保健体育」「特別活動」「自立活動」「総合的な探究の時間」です。「作業学習」では、『産業現場等における実習』を年2回（1回2週間）実施しています。



●作業学習

「作業学習」は高等部の中核的な教育活動になっています。社会参加と自立を目指し、作業を通して、生活に必要な事柄を学習できるようにしています。今年度、作業学習は、手工芸、陶芸、木工、園芸・環境クリーニングの4つの班で学習を進めます。

写真は、左：木工班（木材のやすり掛け）と、右：陶芸班（粘土の型抜き）



●特別活動

「特別活動」は、望ましい集団活動を通して心身の調和の取れた発達を促します。委員会には、生活、保健、整備、放送、給食があります。写真は、「委員会活動（掲示物作成）」



●地域交流

「総合的な探究の時間」では、地域交流活動やボランティア活動などの社会体験活動を通して経験の拡大を図ります。写真は、「花壇定植活動」